SAKAImed

アクアベッド プライム

GP-7002S（機器認証番号 226AIBZX00045000）

EMC 適合

取 扱 説 明 書

ご使用になる前に 2
- 安全上のご注意 2
- 各部の名称 4
- 始業点検について 6
- 設置上の注意 8
- 水の補給 8

操作方法 10
- 電源 10
- 移乗 10
- 設定方法 12

日常のお手入れ 17
- 清掃 17

このようなときは 18

機器について 20
- 保守点検について 20
- 保証とアフターサービス 20
- 仕様 22

医用電気機器の使用上の注意事項 23

●このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みいただくとともに本製品を使用する方には、必要により安全教育を実施してください。

●「取扱説明書」は

・１部を現場用として、常に参照できる状態を保ってください。

・１部を保存用として、大切に保管してください。

05-050③S2

用 途

本製品は、マッサージ効果を得るためのベッド型マッサージ器です。

特 長

●６つのマッサージパターン

６つのパターンによるマッサージが可能で、速さ、強さもそれぞれ６段階調節が可能です。

●独自のノズルによる強力な水圧

独自のノズルで強力な水圧を生み出します。

医療機器を安心して使っていただくために保守点検を適切に実施していただくことが必要です。

ご使用になる前に

安全上のご注意

本製品を安全に正しくご使用いただくために、各注意事項をよくお読みのうえ、
必ずお守りください。

表示について

危険や損害の程度を以下に区分し、表示しています。

⚠ 危険	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負うことに至る」**ことを示しています。
⚠ 警告	取り扱いを誤ると、**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」**ことを示しています。
⚠ 注意	取り扱いを誤ると、**「傷害または物的損害の発生が想定される」**ことを示しています。

絵表示の意味

禁止	行為を禁止することを示した表示です。
強制	必ず実行していただくことを示した表示です。

その他の表示

お願い	製品を使用する上で留意していただくことを示した表示です。
参考	参考にしていただくことを示した表示です。

使用上の注意

⚠警告

医師が不適当と判断した人への使用はやめてください。
本製品は医療機器です。医師の診断のもとに使用してください。

重度の骨粗鬆症の方には使用しないでください。
症状が悪化する恐れがあります。

マッサージによる物理的圧力、振動によって症状が悪化する疾患のある方へは使用しないでください。
症状が悪化する恐れがあります。

超音波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、またはX線を放出する装置の近くで使用しないでください。
本製品または他の医療機器が正常に動作しない恐れがあります。

⚠注意

機器の分解、改造は絶対に行わない。
故障の原因や事故につながる恐れがあります。

マッサージ終了のアラームが鳴り終わるまでは、移乗や位置の移動をしないでください。
故障や誤動作を起こす恐れがあります。

コードを取り外すときは、正しくプラグを持って取り外してください。
コードを引っ張ると、コードが痛み、感電や火災の原因になります。

下記の条件に当てはまる方は使用する前に専門医の診断を受けてください。

① 妊娠またはその可能性のある方、生理中の方
② 悪性腫瘍のある方
③ 38 度以上の熱のある方
④ 皮膚の弱い方、刺激に弱い方
⑤ 温度変化により心臓に負担のかかる方
⑥ てんかん発作のある方
⑦ 過去にマッサージ器で不快感を覚えたり異常を起こしたことのある方
⑧ 急性疾患の方
⑨ 椎間板ヘルニアの方

使用後は本体の電源を切り、電源プラグを壁側コンセントから外してください。
事故を防止します。

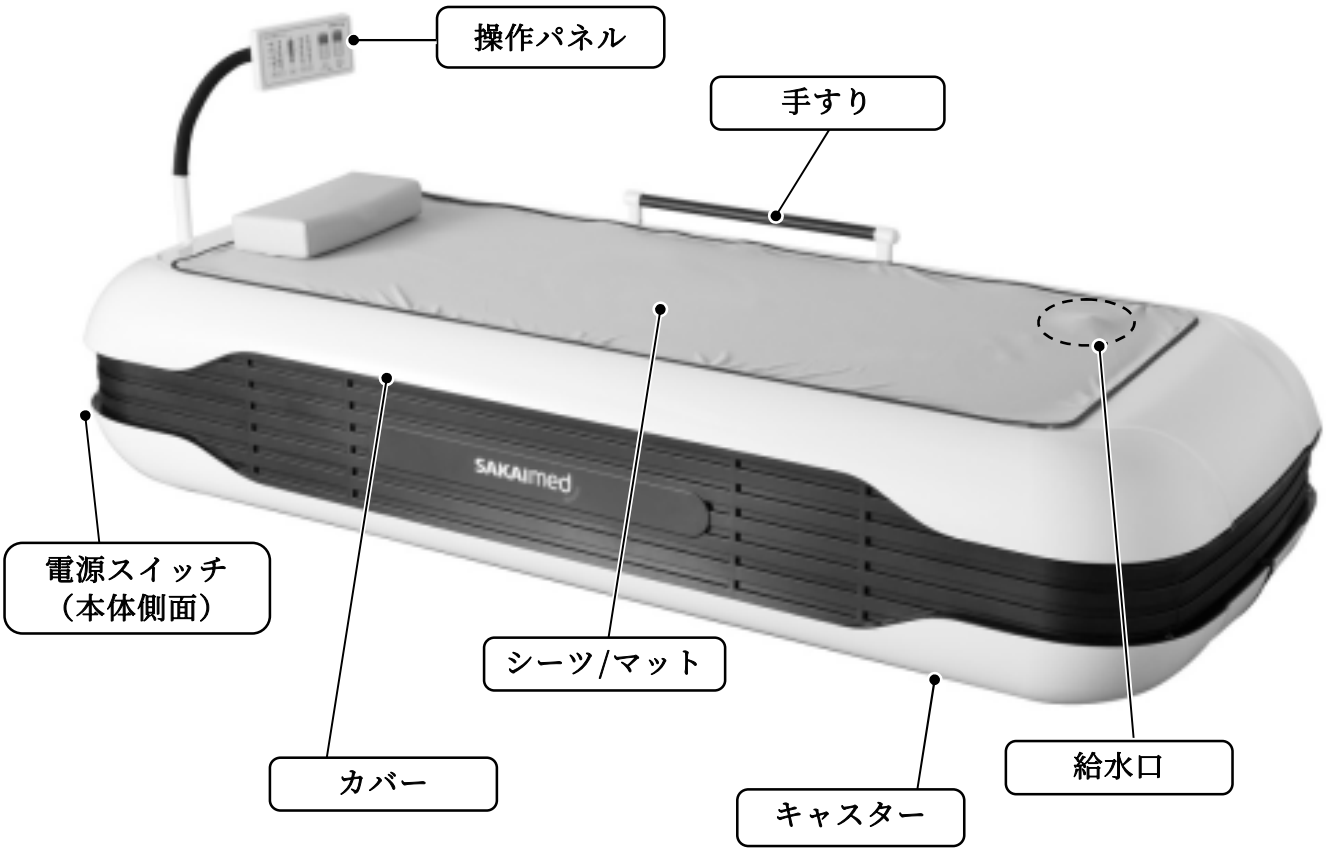
温度感受障害のある利用者に使用する場合は注意してください。
やけどをする恐れがあります。

時間、強さはひかえめに設定し、必要以上にマッサージを行わないように注意してください。
事故を防止します。

ご使用になる前に

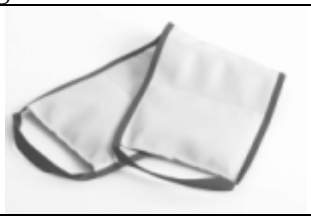
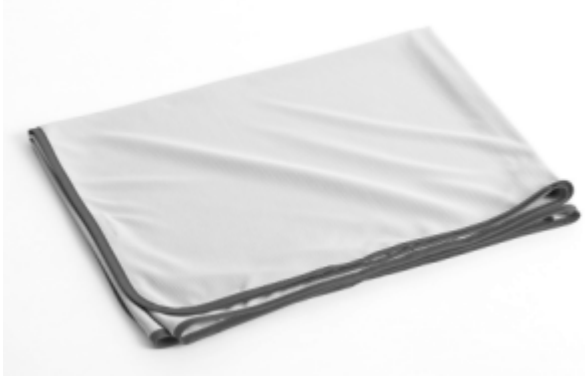
各部の名称

本体:

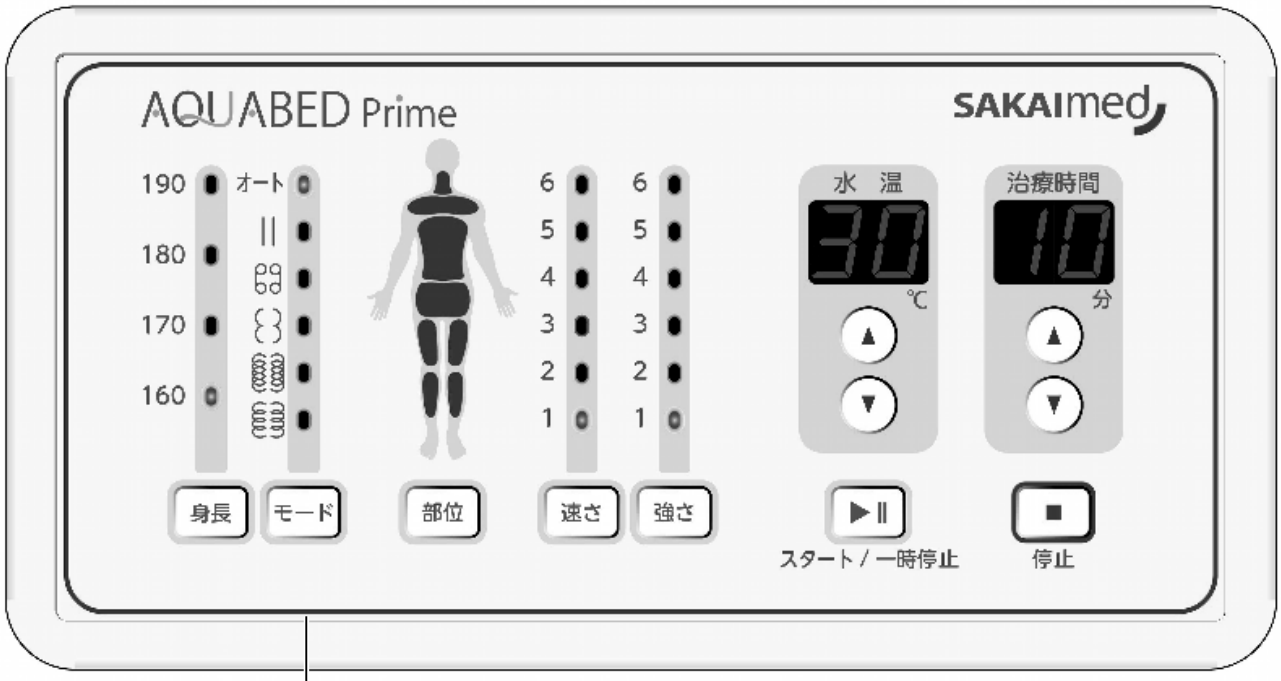


設置場所により、手すりは左右逆になる場合があります。

付属品：

重錘 5kg（長さ 765x幅 230mm）1 個	枕 （長さ 400x幅 200x高さ 75mm）1 個
	
シーツ（長さ 1970x幅 745mm） 1 枚	
	

操作パネル：



操作パネル →P. 12

マッサージのスタート、停止、
各種設定を行ないます

ご使用になる前に

始業点検について

ご使用前に下記の**始業点検項目**に基づき、始業点検を実施してください。

①本体の周囲に障害物はありませんか？

②カバー、操作パネルにガタつき、取付ネジの緩み、脱落はありませんか？

③手すりにガタつきはありませんか？

④シーツの破れや面ファスナーの劣化はありませんか？

⑨操作パネルにエラーコードが表示されていませんか？

⑩操作パネルのボタンが正常に動作しますか？

⑪マッサージ中に異音がしませんか？

⑫スタートボタンでマッサージが始まりますか？

⑬マッサージ中に水漏れがありませんか？

⑧電源コード、コンセントの隙間にほこりがたまっていませんか？

⑤マットに破れやキズはありませんか？

⑥マットや床に水漏れがありませんか？

⑦重錘に破れはありませんか？

点検の際は、本ページをコピーしてご使用ください。

始業点検項目：アクアベッド プライム(GP-7002S)　　点検日　　年　　月　　日

	項目	点検内容	点検方法	チェック	備考
電源投入前	①	周囲の障害物の有無	目視	□ OK・□ NG	
	②	カバー・操作パネルの、ガタつき、取付けネジの緩み、脱落	目視 及び触って確認	□ OK・□ NG	
	③	手すりのガタつき	目視 及び触って確認	□ OK・□ NG	
	④	シーツの破れ、面ファスナーの劣化	目視	□ OK・□ NG	
	⑤	マットの破れ、キズ	目視 及び触って確認	□ OK・□ NG	
	⑥	マットや床への水漏れ	目視	□ OK・□ NG	
	⑦	重錘の破れ	目視	□ OK・□ NG	
	⑧	電源コード、コンセントのほこり	目視	□ OK・□ NG	
電源投入後	⑨	操作パネルのエラーコード	電源を入れたときに操作パネルにエラーコードが表示されていないことを確認	□ OK・□ NG	
	⑩	操作パネルの動作	操作パネルの各ボタンを押し、正常に動作することを確認	□ OK・□ NG	
	⑪	マッサージ中の異音	マッサージ中に異音がないことを確認	□ OK・□ NG	
	⑫	ポンプの動作	スタートボタンでマッサージが始まることを確認	□ OK・□ NG	
	⑬	マッサージ中の水漏れ	目視	□ OK・□ NG	

これ以外でも部品が破損しているなど、日頃お使いになっていたときとは違う異常を感じましたら、本製品を使用せずに、電源を切って最寄りの営業所にご連絡ください。

なお、故障中は故障した製品を誤って使用しないように、周囲の方が分かるように表示（故障の貼り紙等）をお貼りください。

ご使用になる前に

設置上の注意

本製品を設置する場合は以下の点に注意してください。

・室温 10℃～40℃、湿度 30%～75%の室内に設置するようにしてください。
・ほこりの多い場所、室外には設置しないでください。
・十分な換気の行える室内に設置してください。
・適切な電源供給が行える場所に設置し、電源は壁側コンセントに直接差し込んでください。

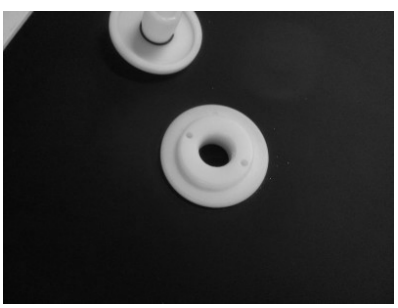
> ⚠**警告**　**超短波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなどの強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置、または X 線を放出する装置を近くで使用しないでください。**
> 本製品または他の医療機器が正常に動作しない恐れがあります。

> ⚠**注意**　**製品移設の際は最寄りの営業所へ依頼してください。**
> 移設の際は排水やカバーの取り外しが必要です。無理に移動させますと製品を破損させる場合があります。

水の補給

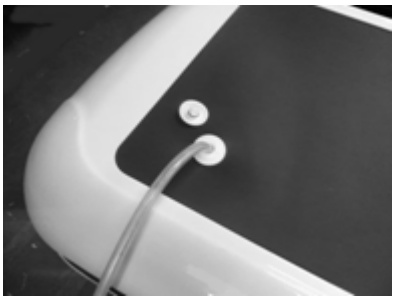
補給の手順 （長期間使用していると水が蒸発してきますので適宜補給してください。）

1．**給水口のキャップを取り外します。**



2．ホースを差し込み、水を補給します。

空気を抜きながら満水まで補給してください。
満水になりましたら、ホースを抜き、マッサージ中に水が漏れてこないよう、キャップを確実に締めてください。



参考

空気が入った状態でマッサージを行いますと、動作音が大きくなりますので、できるだけ空気を抜いてください。

⚠危険　製品移設による給水・排水は、弊社にご用命ください。

ヒーターの空焚きの恐れがあり、火災を起こす危険があります。

⚠注意　水の補給は電源を切った状態で行なってください。また、水の補給時は水が溢れないように、製品から離れないでください。

・溢れた水が製品内部に入り込みますと、製品を故障させる場合があります。

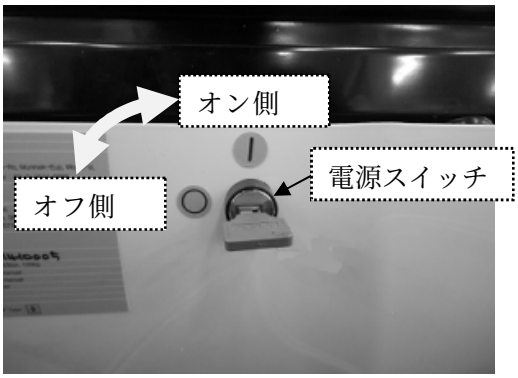
・溢れた水はふき取ってください。シーツなどがシミになることがあります。

操作方法

電源

電源を入れる場合は本体側面の電源スイッチにキーを差してオン側に回してください。
電源を切る場合はキーをオフ側に回してください。

> ⚠注意 **・キーがオン側にあるときはキーを抜くことができません。オフ側に回してからキーを抜いてください。**
> **・動作が完全に停止するまで、電源を切らないでください。故障の原因になります。**



移乗

移乗の前にシーツが、カバー上部にしっかりと固定されていることを確認してください。

1. **乗る場合は、本体のカバー上部中央に一度座り、操作パネル側に頭が来るように体の向き変えながら、肩位置のシールに合わせてマット上にゆっくり寝てください。**

2. **降りる場合は、マッサージ終了のアラームが鳴り終わってから、上部カバーの上に座り直して降りてください。**

⚠警告 ・ポケットの中のものはすべて出してから移乗してください。鍵などの硬いものや鋭利なもので、シーツやマットが破損し、水が噴出したり、水没したりする恐れがあります。
・直接マットの上に座ったり、直接マットの上から飛び降りたりしないでください。転倒する恐れがあります。マット上は不安定ですので、手すりなどにつかまり、ゆっくり移乗してください。
・手すりに横過重 40kgf、縦過重 50kgf 以上かけないでください。手すりが折れたり外れたりして、けがをする恐れがあります。
・連続してマッサージを行いますと中の水温が上昇しますので、移乗前にマット表面の温度を確認してください。表面温度が高いと感じた場合は低温やけど等を防止するため、冷めるまで使用を停止してください。

⚠注意 マッサージ終了のアラームが鳴り終わる前に起き上がらない
内部で機器が動作しているため、マッサージの機構部とマットが接触して、機器を破損させる場合があります。

設定方法

操作パネル

操作し易いように操作パネルの向きを変更できます。

電源を入れた時は、前回の設定になっています。必要に応じて設定を変更してください。

⚠注意　・操作パネルをつかんだり、体重をかけたりしないでください。ケガや機器の故障の恐れがあります。
・破損防止のため「操作パネルの支柱」を無理に曲げないでください。
・医療機器ですので、マッサージを受ける方は操作しないでください。

参考

・設定を変更する場合、操作パネルのボタンを 1 回押すごとに指を離してください。指を操作パネルから離さずに連続して押したり、爪での操作には反応しません。

・操作はゆっくりと確実に行ってください。連続でボタンを押しても設定が反映されないことがあります。

・マッサージ中と一時停止中は、「身長」・「モード」・「部位」の変更ができません。ボタンを押すと音は鳴りますが、設定の変更はできません。

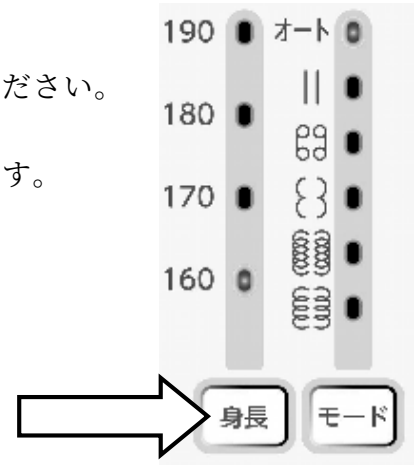
・スタートボタンを押した直後に「速さ」・「強さ」ボタンを押しても設定が変更されない場合があります。マッサージ中に設定を変更する場合は、スタート後 5 秒経ってから行ってください。

・設定した治療時間経過後、又は停止ボタンを押して治療時間の表示が 0 分のときは、停止ボタン以外の操作はできません。各ボタンを押すと音は鳴りますが操作はできません。

身長設定

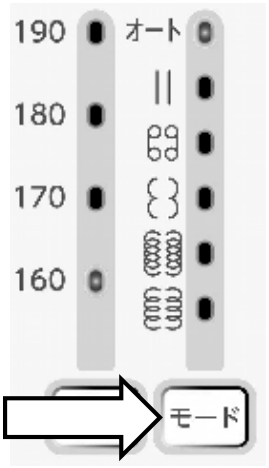
1．**身長の設定を行います。**

身長ボタンを押して、利用者の身長を設定してください。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。
現在設定されている身長までのＬＥＤが点灯します。

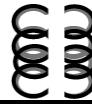


2．マッサージのパターンを設定します。

モードボタンを押して、マッサージのパターンを設定してください。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。
現在設定されているモードのＬＥＤが点灯します。



［マッサージパターン一覧］

モードの名称		マッサージ内容	一時停止中のパターン
オート		あらかじめプログラムされた動作を繰り返すモード	一時停止の操作を行った際の動きにより、回転動作又は、一箇所で停止
アップ／ダウン		上下の直線運動を繰り返すモード	回転動作
ラウンド		その場で円を描いてから移動を繰り返すモード	回転動作
エリプティカル		楕円を描きながら移動するモード	回転動作
サークル		細かい円を描きながら移動するモード	回転動作
セミサークル		大きい半円を描きながら移動するモード	一箇所で停止

参考

・マッサージパターンの図はイメージです。また、腰などの部分マッサージを行う場合は、選択したモードによっては１サイクルの動きができない場合があります。

・マッサージ開始時に設定した部位までノズルが移動する際、及びマッサージ終了時にノズルが肩の位置に戻る際は、選択されているモードに関係なく、セミサークルと同等のパターンで動作します。

・「一時停止」の操作については、１６ページを参照してください。

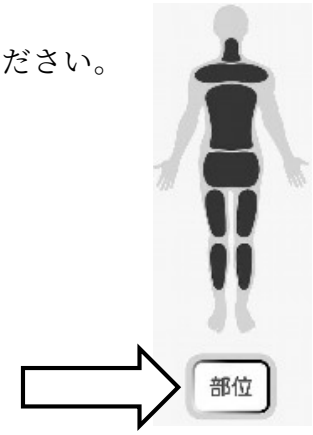
部位設定

3．マッサージを行う部位を設定します。

部位ボタンを押して、マッサージを行う部位を設定してください。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。

現在設定されている部位のＬＥＤが点灯します。
部位は全身→肩→上半身→腰→下半身→全身･･･の順番で
切り替わります。

腰、下半身に設定しても、肩からマッサージが始まり、
終了時は肩の位置までマッサージされます。



速度設定

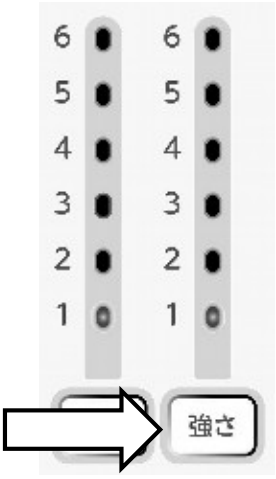
4．マッサージの速さ（ノズルの移動速度）を設定します。

速さボタンを押して、マッサージの速度を設定してください。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。
現在設定されている速さまでのＬＥＤが点灯します。

強さ設定

5．マッサージの強さを設定します。

強さボタンを押して、マッサージの強さを設定してください。
ボタンを押すたびに表示が切り替わります。
現在設定されている強さまでのＬＥＤが点灯します。

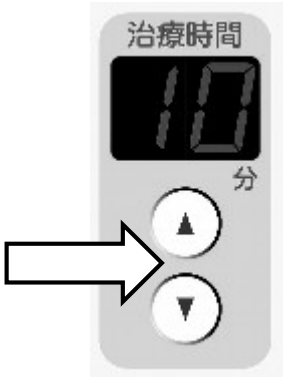


治療時間設定

6．マッサージの時間を設定します。

治療時間「▲」または「▼」ボタンで変更します。

表示部には現在の設定時間が表示されています。一度「▲」または「▼」ボタンを押しますと、表示が点滅に変わります。点滅中に「▲」または「▼」ボタンで時間を設定してください。点滅中はマッサージをスタートすることができません。



治療時間：１分～３０分（1 分単位）
（３０分の表示後は 1 分に戻ります。）

参考

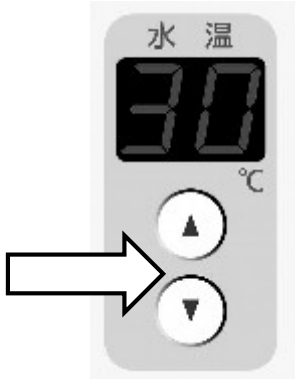
マッサージ中に治療時間を変更した場合は、マッサージが終了したときに開始前の設定時間に戻ります。

水温の設定

7．ヒーターの温度を設定します。

水温「▲」または「▼」ボタンで変更します。

表示部には現在の設定温度が表示されています。一度「▲」または「▼」ボタンを押しますと、表示が点滅に変わります。点滅中に「▲」または「▼」ボタンで温度を設定してください。



設定温度：１０℃～５０℃（1℃単位）
（５０℃の表示後は１０℃に戻ります。）

⚠警告　連続してマッサージを行いますと中の水温が上昇しますので、移乗前にマット表面の温度を確認してください。表面温度が高いと感じた場合は、冷めるまで使用を停止してください。

参考

水温の設定機能は、ヒーターによる加温のみで、水温を下げる機能はありません。

8. マッサージのスタート/一時停止

スタートボタンを押すとマッサージが始まります。治療時間が経過しますと、ノズルが肩の位置に戻り、マッサージ終了のアラームが鳴って停止します。
アラームが鳴り終わってから起き上がり、移乗を行ってください。

マッサージ中にスタートボタンを押しますと、治療時間表示部右下のドットが点滅から点灯に切り替わり一時停止状態となります。
一時停止中は、マッサージの上下の移動が停止します。再度、スタートボタンを押しますと元のマッサージの動きに戻ります。
（一時停止中の動作はモードにより異なります。13 ページを参照してください。）

マッサージの水圧で足が浮き上がる場合は、付属の重錘を足の上に置いてください。

マッサージ終了のアラーム音が鳴り終わるまで、設定変更等の次の操作を行うことはできません。

> ⚠**注意　アラームが鳴り終わる前に起き上がらない**
> 内部で機器が動作しているため、マッサージの機構部とマットが接触して、機器を破損させる場合があります。

9. マッサージの途中終了/ピンポイントマッサージ

マッサージを途中で終了する場合は、停止ボタンを押してください。治療時間が 0 分表示になり、肩の位置までノズルが戻り、マッサージ終了のアラームが鳴って停止します。アラームが鳴り終わってから起き上がり、移乗を行ってください。

治療時間が 0 分表示になり、肩の位置までノズルが戻る途中で、再度、停止ボタンを押しますと、ボタンを押した位置でノズルが停止し、ピンポイントでマッサージが行えます。この状態では再度、停止ボタンを押すまでマッサージが続きます。また停止ボタン以外は操作できません。停止ボタンを押しますと肩の位置までノズルが戻り、停止します。
（治療時間が経過してノズルが肩の位置に戻る際も同様の操作で、ピンポイントでマッサージが行えます。）

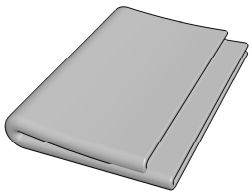
マッサージ終了のアラーム音が鳴り終わるまで、設定変更等の次の操作を行うことはできません。

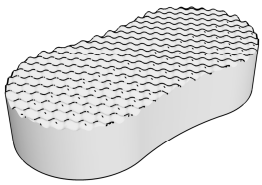
> ⚠**注意　アラームが鳴り終わる前に起き上がらない**
> 内部で機器が動作しているため、マッサージの機構部とマットが接触して、機器を破損させる場合があります。

日常のお手入れ

清掃

1．汚れをやわらかい布、または、やわらかいスポンジでふき取ってください。汚れがひどい場合は中性洗剤を薄めたものを含ませた布やスポンジでふき取り、乾いた布で乾拭きしてください。





お願い

・本体に直接洗剤をかけないでください。
・強くこすらないでください。傷の原因になります。

⚠注意　・タワシやブラシは使わない
・研磨材がついたスポンジや、ネットに包まれたスポンジは使わない

2．シーツは洗濯ネットに入れ、洗濯してください。

⚠注意　シーツは洗濯ネットに入れてください。面ファスナーを使用していますので、面ファスナーの貼付力が低下したり、ほかの洗濯物を傷めたりする恐れがあります。

このようなときは

まずは次の内容を確認いただき、なお異常があるときは最寄りの営業所までご連絡ください。

	このようなときは	ここを確認してください	参照ページ
操作パネル	**操作パネルが点灯しない**	**●電源コードが接続されていますか？** →電源コードをコンセントに差し込んでください。	
		●電源が入っていますか？ →電源を入れてください。	P.10
	治療時間表示部に「E」、水温表示部に「11」が表示される（エラーコード「E11」）	● **コントロールBOXと操作パネルの通信エラーです** →電源を切り、1分後に再度電源をいれてください。 それでもエラーが消えない場合はコンセントを抜き、最寄りの営業所にご連絡ください。	
	治療時間表示部に「02」が表示される（エラーコード「02」）	● **ヒーターの異常です** →電源を切り、1分後に再度電源をいれてください。 それでもエラーが消えない場合はコンセントを抜き、最寄りの営業所にご連絡ください。	
	スタートボタンを押してもマッサージが始まらない	● **内部のエラーです** →動作中に停電などにより電源が切れますと内部的なエラーが発生し、電源復帰時に正常に動作できない場合があります。この場合は電源を一度切り、1分後に再度電源を入れてください。 それでもスタートできない場合は最寄りの営業所にご連絡ください。	
	水温表示部に「00」が表示される	● **内部の機器が移動中です** →動作中に停電などにより電源が切れた場合、次回電源を入れた時に「00」表示となります。ノズルが肩の位置に戻りますと、表示は温度表示に戻ります。 温度表示に戻らない場合は電源を一度切り、1分後に再度電源を入れてください。 それでも表示が戻らない場合は最寄りの営業所にご連絡ください。	

マッサージ中

動作音が大きい

● **内部に空気が残っていませんか？**
→水の補給時に空気が抜けていないと動作音が大きくなります

P.8

● **水が減っていませんか？**
→長期間使用していると内部の水は蒸発します。減った分を補給してください。
気になる場合は最寄りの営業所にご相談ください。

P.8

・その他、ご不明な点につきましては最寄りの営業所にご相談ください。
・ご使用中万一故障が発生したら、ただちに利用者を安全な場所に退避させた後、使用を中止して最寄りの営業所へご連絡ください。

機器について

保守点検について

・本製品を使用する際は、医療機器の管理者の方がP.6の点検項目に基づき、必ず始業点検（日常点検）を実施してください。
・長期間使用しなかった製品を使用再開する場合は、製品が正常に動作するか十分な点検を行ってください。
・点検時に異常が発見された場合は、製品の使用を中止して最寄りの弊社営業所までご連絡ください。
・清掃等の簡単な保守は医療機器の管理者等によって実施するようお願いいたします。

● 定期保守点検契約のお勧め

製品を長期間正常な状態で安全に使用できるように保証期間後の「保守点検契約」の締結をお勧めいたします。詳しくは別添の「保守点検契約のお勧め」をご覧になるか、最寄りの弊社営業所へお問い合わせください。

保証とアフターサービス

保証書と保証期間

・保証書（別添）は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。保証書がないと保証期間中でも代金を請求させていただく場合があります。
・保証期間は1年です。保証の規定につきましては保証書をご覧ください。

修理をご依頼いただく場合

・修理をご依頼いただく場合は、下記のことをお知らせください。
機種名　　：GP-7002S
お買い上げ：　　年　月　日
故障状況(できるだけ詳細に)
ご住所、ご施設名、ご担当者名、電話番号
・メーカーより指示のある以外は、機器を分解しないでください。

耐用期間

6年：保守点検などの当社推奨環境で使用された場合

損耗品（使用により、摩耗･劣化･変質等が生じ、本来の機能が発揮できなくなるもの）

・正常な使用において、交換目安が約 2 年のもの

重錘
枕
内部ベルト
ＡＣ ファン

・正常な使用において、交換目安が約１年のもの

シーツ

損耗品の交換時期が来ましたら弊社営業所までご用命ください。
点検して必要により有償交換いたします。

保守用性能部品の保有期間

保守用性能部品の保有期間は、販売中止後 6 年です。ただし、性能部品が製造中止などにより入手不可能になった場合は、保有期間が短くなる場合もあります。

仕様

名　　称	アクアベッドプライム
型　　式	GP-7002S
外形寸法	長さ 2445×幅 991×高さ 495 ㎜ 操作パネル上端までの高さ 1398mm
質　　量	150kg（満水時 450kg）
電　　源	単相 200V±5%　50/60Hz　アース付
電源入力	3600VA
適応身長	160～190cm
最大荷重	100kg
医療機器認証番号	226AIBZX00045000 一般的名称　：ベッド型マッサージ器 JMDN コード：34488000 管理医療機器／特定保守管理医療機器
付属品	重錘 5kg（長さ 765×幅 230mm）　1 個 枕　（長さ 400×幅 200×高さ 75mm）　1 個 シーツ（長さ 1970×幅 745mm）　1 枚

規格番号、年号	表題
JIS T 0601-1:1999 IEC 60601-1:1988	医用電気機器―第 1 部：安全に関する一般的要求事項 Medical electrical equipment-Part1: General requirements for safety.
JIS T 0601-1-2:2012 IEC60601-1-2:	医用電気機器―第 1-2 部：安全に関する一般的要求事項―電磁両立性―要求事項および試験 Medical electrical equipment –Part 1-2: General requirements for safety-Electromagnetic compatibility – Requirements and tests.
JIS T 0601-2-205:2005	医用電気機器―第 2-205：医療用マッサージ器の安全性に関する個別要求事項

注．都合により予告なく仕様の変更を行う場合があります。

医用電気機器の使用上(安全及び危険防止)の注意事項

●次の注意事項を熟読して、機器を正しく使ってください。

1．機器を取り扱うには、その機器の取扱法，操作を十分に熟知してから使用してください。

2．機器の設置と保管する場所

1）水のかからない場所に設置，保管してください。
2）気圧，温度，湿度，風通し，日光に留意し、ほこり，塩分，イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置，保管してください。
3）傾斜，振動，衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意してください。
4）化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置，保管しないでください。
5）電源の電圧，周波数，消費電力に注意して設置してください。
6）電池電源の場合には、放電状態，極性などを確認してください。
7）機器を設置するときには、アースを正しく確実に接続してください。
8）コンピュータ等に代表される電子回路の機器は、高周波や電磁波などの電気的雑音によって誤作動が起きることがあり、電気的雑音は電源ラインからの混入が多いので、電源コンセントは高周波、電磁波等を発生する機器（マイクロウェーブ等）と同一のラインを使用しないでください。
9）電気的雑音は電波として空中から影響を受けることがあるので、高周波、電磁波等を発生する機器（マイクロウェーブ等）の近く及び静電気の発生し易い場所には設置、保管しないでください。

3．機器を使用する前の準備

1）機器が正常で安定に作動することを確認してください。
2）アース線，コード類の接続が正確で、また完全であることを確認してください。
3）他の機器を併用する場合は、専門家の指示に従ってください。
4）使用者に直接接続する外部回路が正常であることを確認してください。
5）電気的雑音は電波として空中から影響することがあるので、近くに高周波、電磁波等を発生する機器(マイクロウェーブ等)が無いことを確認してください。
6）電子回路の機器は静電気により誤作動が起こることがあり、又、身体には静電気が帯電しやすいので、近くの金属（机・ドアのノブ等）にふれて身体に静電気が帯電していない状態で操作してください。
7）電池電源を確認してください。

4．機器の使用中の注意

1）診断，治療に必要な時間，量は指定以上にならないように注意してください。
2）機器及び使用者に異常がないことを絶えず監視し、異常が発見された場合は、直ちに使用者が安全であるように機器の作動を止めるなどの適切な措置を講じてください。
3）機器及び他の電気器具などに使用者が触れることのないように、注意してください。

5．機器の使用後の注意

1）定められた手順により操作スイッチ、ダイヤルなどを使用前の状態に戻したのち、電源スイッチを切ってください。
2）コード類を取りはずすときは、コードを持って引抜いたりしないで、正しくプラグを持って取りはずしてください。
3）機器は次回の使用に支障のないように、必ず清浄にしておいてください。

6．故障したときは適切な指示をして、専門家にご連絡ください。

7．機器及び部品は必ず点検を行ってください。

8．機器は絶対に改造しないでください。